

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業回数	15 回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	熟語 1
	4	熟語 2
	5	熟語 3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正 1
	8	誤字訂正 2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方 1
	11	漢字の意味・使い方 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方、身嗜みチェック
	3	入退室効果測定
	4	自己PR作成1
	5	自己PR作成2
	6	自己PR作成3
	7	自己PR効果測定
	8	面接質問項目1
	9	面接質問項目2
	10	面接質問項目3
	11	面接効果測定
	12	受験先シミュレーション
	13	面接カードの作成
	14	模擬面接試験（効果測定）
	15	模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成
	2	文章内の移動
	3	文章の書式設定①
	4	文章の書式設定②
	5	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	6	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	7	文章の印刷、保存①
	8	文章の印刷、保存②
	9	文字列・段落の挿入①
	10	文字列・段落の挿入②
	11	文字列・段落の書式設定①
	12	文字列・段落の書式設定②
	13	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	14	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	15	文字列・段落の並び替え、グループ化③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word応用
実務家教員授業	—
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	45時間
授業回数	23回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 Hello! (Introductions)① 2 Hello! (Introductions)② 3 Hello! (Introductions)③ 4 Your World (Countries)① 5 Your World (Countries)② 6 Your World (Countries)③ 7 All about you (Occupations)① 8 All about you (Occupations)② 9 All about you (Occupations)③ 10 Family and friends (Talking about people you know)① 11 Family and friends (Talking about people you know)② 12 Family and friends (Talking about people you know)③ 13 Family and friends (Talking about people you know)④ 14 The way I live (Lifestyle and hobbies)① 15 The way I live (Lifestyle and hobbies)② 16 The way I live (Lifestyle and hobbies)③ 17 The way I live (Lifestyle and hobbies)④ 18 Every day (Routines)① 19 Every day (Routines)② 20 Every day (Routines)③ 21 My favourites (Things you like)① 22 My favourites (Things you like)② 23 My favourites (Things you like)③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 My favourites (Things you like)① 2 My favourites (Things you like)② 3 Where I live (Your city and home)① 4 Where I live (Your city and home)② 5 Where I live (Your city and home)③ 6 Where I live (Your city and home)④ 7 Times past (Personal history)① 8 Times past (Personal history)② 9 Times past (Personal history)③ 10 Times past (Personal history)④ 11 We had a great time! (Recent past)① 12 We had a great time! (Recent past)② 13 We had a great time! (Recent past)③ 14 We had a great time! (Recent past)④ 15 We had a great time! (Recent past)⑤ 16 We had a great time! (Recent past)⑥ 17 I can do that! (Ability)① 18 I can do that! (Ability)② 19 I can do that! (Ability)③ 20 I can do that! (Ability)④ 21 Please and thank you (Offers and responses)① 22 Please and thank you (Offers and responses)② 23 Please and thank you (Offers and responses)③ 24 Please and thank you (Offers and responses)④ 25 Please and thank you (Offers and responses)⑤ 26 Please and thank you (Offers and responses)⑥ 27 Here and now (Current actions)① 28 Here and now (Current actions)② 29 It's time to go! (Farewells)① 30 It's time to go! (Farewells)②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎 I
実務家教員授業	－
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業回数	15 回
授業概要	ブライダルコーディネーターの基本を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ブライダルコーディネーターの役割と業務 2 ブライダルの基礎知識／結婚の定義、結婚式の歴史と文化 3 ブライダルの基礎知識／見合い、婚約、結納 4 ブライダルの基礎知識／結婚式の種類と特徴、披露宴のスタイルと内容 5 ブライダルの基礎知識／料理、トータルコーディネーター、衣装 6 ブライダルの基礎知識／ヘアメイク、フラワーアイテム 7 ブライダルの基礎知識／会場コーディネーター 8 ブライダルの基礎知識／ペーパーアイテム、ウェルカムアイテム、引出物 9 ブライダルの基礎知識／音響、照明、司会、映像 10 ブライダル市場／ブライダルの経営管理 11 クレームへの対応 12 ブライダルコーディネーター／ヒアリング、プランニングとプレゼンテーション 13 手配業務 14 当日業務 15 復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネート応用 I	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ブライダルコーディネート技能検定3級の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	ブライダルコーディネート技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	問題演習
	2	問題演習
	3	問題演習
	4	問題演習
	5	問題演習
	6	問題演習
	7	問題演習
	8	問題演習
	9	問題演習
	10	問題演習
	11	問題演習
	12	問題演習
	13	問題演習
	14	問題演習
	15	問題演習
	16	問題演習
	17	問題演習
	18	問題演習
	19	問題演習
	20	過去問題演習
	21	過去問題演習
	22	過去問題演習
	23	過去問題演習
	24	過去問題演習
	25	過去問題演習
	26	過去問題演習
	27	過去問題演習
	28	過去問題演習
	29	過去問題演習
	30	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	色彩の基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる	
教科書	色彩検定公式テキスト3級編	
特記		
授業計画	1	色の働き、光と色、混色
	2	色の分類と三属性
	3	色相・明度・彩度
	4	色の心理的効果、色の視覚効果、色の知覚的効果
	5	配色の基本的な考え方
	6	色相による配色
	7	トーンによる配色
	8	配色の基本技法
	9	色彩と構成、色彩と生活
	10	ファッションと色彩、インテリアと色彩
	11	パーソナルカラーとは
	12	パーソナルカラー4シーズン分類
	13	パーソナルカラーベストカラーの選択
	14	パーソナルカラーコンサルティング演習
	15	パーソナルカラーとウェディングの関係
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩応用	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	色彩検定3級合格に向けて、問題演習をおこなう	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる	
教科書	色彩検定公式テキスト3級編	
特記		
授業計画	1	色彩検定3級とは
	2	項目別演習1
	3	項目別演習2
	4	項目別演習3
	5	項目別演習4
	6	項目別演習5
	7	過去問題演習
	8	過去問題演習
	9	過去問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングメイク概論	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	メイクアップの基本を理解する	
授業の進め方	自分自身でメイクをしながらメイクアップの基本を覚える	
達成目標	自分自身でイメージしたメイクアップができるようになる	
教科書	セルフメイクの教科書	
特記	メイクアップ講師として経験がある	
授業計画	1	メイクアップの前に／自分の顔をしる
	2	スキンケア／ベースメイク
	3	ベースメイク
	4	ポイントメイク
	5	スキンケア～ベースメイクの確認
	6	なりたいイメージ
	7	修正メイク（顔バランスの修正）
	8	修正メイク（目の修正）
	9	修正メイク（眉の修正）
	10	修正メイク（唇の修正）
	11	フレッシュメイク
	12	キュートメイク
	13	エレガントメイク
	14	クールメイク
	15	なりたいイメージに仕上げる
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングネイル概論	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ネイルケアの基本を理解する	
授業の進め方	自分自身でネイルケアをしながらネイルケアの基本を覚える	
達成目標	自分自身でイメージしたネイルケアができるようになる	
教科書	JNAテクニカルシステムベーシック	
特記	自分自身でネイルサロンを経営している	
授業計画	1	ネイルの歴史
	2	基礎理論（道具説明、テーブルセッティング、ネイルケア方法説明）
	3	ネイルケア（消毒・ファイリング・クリーンナップ）
	4	ネイルケア（消毒・ファイリング・クリーンナップ）
	5	基礎理論（ネイル技術体系、爪の構造と働き）
	6	ネイルケア（カラーリング：赤）
	7	ネイルケア（カラーリング：赤）
	8	基礎理論（爪や皮膚の病気とトラブル、消毒法、化粧品学）
	9	ネイルケア一連の流れの確認
	10	ネイルケア一連の流れの確認
	11	色彩理論
	12	基礎理論（ネイルカウンセリング、衛生基準と関連法規）
	13	ネイルケア実践
	14	ネイルケア実践
	15	ネイルケア実践
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングブーケ概論	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングブーケの基本を理解する	
授業の進め方	自分自身でブーケを作成しブーケの基本を覚える	
達成目標	自分自身でイメージしたウェディングブーケが作れるようになる	
教科書	BRIDAL FLOWER COORDINATOR検定	
特記	フラワーデザイン講師としての経験がある	
授業計画	1	ブライダルフラワー概論・基礎知識1
	2	花の知識とブライダルブーケ・ブートニア/ブートニア製作実習
	3	フラワーデザインの基本理念、ブライダルフラワーの制作方法
	4	キャンドル装花
	5	卓上装花制作実習
	6	ブライダルフラワー・スタイル別コーディネート
	7	ブライダルの花飾り（リングピロー）制作実習
	8	ブライダルブーケの提案・花の打合せ/ラフ画製作
	9	トス用ブーケ制作実習1
	10	トス用ブーケ制作実習2
	11	ブーケの持ち方/メインテーブル装花
	12	贈呈用花束制作実習1
	13	贈呈用花束制作実習2
	14	披露宴会場のフラワーコーディネート1
	15	披露宴会場のフラワーコーディネート2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディングマネジメント
実務家教員授業	－
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	会計業務の基本的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストにおける講義を中心に進める
達成目標	損益計算書の意義を理解して、記載内容が読み取れるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 簿記とは 2 貸借対照表と勘定科目 3 損益計算書と勘定科目 4 固定資産と減価償却 5 損益分岐点分析 6 棚卸とは 7 原価管理 8 人件費 9 財務諸表分析1 10 財務諸表分析2 11 営業利益と営業外利益1 12 営業利益と営業外利益2 13 実際の財務諸表分析1 14 実際の財務諸表分析2 15 総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	レストラン概論 I
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	60 時間
授業回数	30 回
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、簡単なテーブルサービスができるようになる
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業オリエンテーション／接客の基本／レストランサービスとは 2 什器備品（銀食器の名称と用途・陶磁器の名称と用途） 3 什器備品（陶磁器の名称と用途・ガラス食器の名称と用途） 4 演習：サービストレイの取り扱い方 5 演習：トレイサービス実技 6 演習：トレイサービス実技 7 メニュー作成の諸規則・朝食メニューの内容 8 メニューの構成 9 演習：テーブルセッティング 10 演習：プレートサービス実技 11 ランチ・ディナーメニューの内容 12 アルコール飲料の基礎知識 13 演習：プレートサービス実技 14 演習：オーダーテイクの仕方、お水のサービス方法 15 食品1 16 食品／西洋料理に使用される主な食材（前菜、スープ、魚・甲殻・貝類） 17 演習：テーブルセット、ボトルサービス 18 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス 19 西洋料理に使用される主な食材（家畜、家禽、野鳥獣肉） 20 西洋料理に使用される主な食材（野菜、チーズ、デザート） 21 演習：テーブルセット、ボトルサービス 22 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス 23 西洋料理調理法 24 飲料の種類および特徴（ワインの分類、ぶどうの品種、フランスのワイン） 25 演習：客席案内～パンのサービス 26 演習：客席案内～パンのサービス 27 飲料の種類および特徴（フランスのワイン） 28 飲料の種類および特徴（各国のワイン、ワインの管理） 29 演習：実技チェック 30 演習：実技チェック
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング実習	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	180時間	
授業回数	24日以上	
授業概要	実際にウェディング施設で働き、ウェディングの仕事の理解やお客様への接客方法、社員とのコミュニケーションなど実践的な力を身につける。	
授業の進め方	実際にウェディング施設で働きながら、披露宴のサービスを覚える。	
達成目標	披露宴の仕事の基本が理解できるようになる	
教科書		
特記	実習受入先企業で従事されている教育、指導担当者によるOJTを実施する。	
授業計画	1	受け入れ研修
	2	OJT（結婚披露宴の接客）
	3	OJT（結婚披露宴の接客）
	4	OJT（結婚披露宴の接客）
	5	OJT（結婚披露宴の接客）
	6	OJT（結婚披露宴の接客）
	7	OJT（結婚披露宴の接客）
	8	OJT（結婚披露宴の接客）
	9	OJT（結婚披露宴の接客）
	10	OJT（結婚披露宴の接客）
	11	OJT（結婚披露宴の接客）
	12	OJT（結婚披露宴の接客）
	13	OJT（結婚披露宴の接客）
	14	OJT（結婚披露宴の接客）
	15	OJT（結婚披露宴の接客）
	16	OJT（結婚披露宴の接客）
	17	OJT（結婚披露宴の接客）
	18	OJT（結婚披露宴の接客）
	19	OJT（結婚披露宴の接客）
	20	OJT（結婚披露宴の接客）
	21	OJT（結婚披露宴の接客）
	22	OJT（結婚披露宴の接客）
	23	OJT（結婚披露宴の接客）
	24	OJT（結婚披露宴の接客）
成績評価方法 (試験実施方法)	実習100% 実習先による評価シートの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディング概論I
実務家教員授業	－
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	ブライダルプロデュース
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 接客マナー／ホスピタリティとは 2 観光産業の特徴 3 ホテル・ウェディングの基本的な知識 4 ブライダル（ウェディング）産業の概要 5 ウェディングの仕事とは 6 ブライダル（ウェディング）業界の動向 7 代表的なブライダル企業 8 ブライダルの歴史 9 ブライダルにまつわる日本の慣習 10 ブライダルにまつわる世界の慣習 11 婚礼の種類 12 披露宴のスタイル 13 地域による特性 14 婚礼部門の組織と役割 15 復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディング基礎I
実務家教員授業	－
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	結婚式・結婚披露宴の一連の流れが理解できる
教科書	ブライダルプロデュース
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ブライダルプロデュースとは 2 ブライダルコーディネーターの業務 3 お見合いのサービス、結納のサービス 4 挙式のサービス（神前式） 5 挙式のサービス（キリスト教式） 6 挙式のサービス（人前式・仏前式） 7 披露宴の演出、準備、進行 8 披露宴の料理別料飲サービス 9 付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム） 10 付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け） 11 付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ） 12 付帯サービスの基礎知識（装花） 13 付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ） 14 付帯サービスの基礎知識（引き出物） 15 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング実務I	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	日ビブライダル実務検定合格を目指す	
教科書	ブライダルプロデュース	
特記		
授業計画	1	法宴のサービス1
	2	法宴のサービス2
	3	トラブル・コンプレインの対応1
	4	トラブル・コンプレインの対応2
	5	ブライダルプロデュースのまとめ
	6	検定対策
	7	検定対策
	8	検定対策
	9	検定対策
	10	検定対策
	11	検定対策
	12	検定対策
	13	検定対策
	14	検定対策
	15	検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	検定対策の得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング概論Ⅱ	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる	
教科書	ブライダルプロデュース	
特記		
授業計画	1	ブライダル業界の動向
	2	ブライダル関連業界の動向
	3	ブライダル業界の課題と将来性
	4	ブライダル（ウェディング）産業の仕事1
	5	ブライダル（ウェディング）産業の仕事2
	6	ブライダル（ウェディング）業界研究1
	7	ブライダル（ウェディング）業界研究2
	8	ブライダル企業研究1
	9	ブライダル企業研究2
	10	ブライダル企業研究3
	11	付帯サービスの基礎知識復習1
	12	付帯サービスの基礎知識復習2
	13	付帯サービスの基礎知識復習3
	14	付帯サービスの基礎知識復習4
	15	付帯サービスの基礎知識復習5
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング基礎Ⅱ	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダル業界や関連業界の業務を専門的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	日ピブライダル実務検定1級合格を目指す	
教科書	ブライダルプロデュース	
特記		
授業計画	1	ブライダルの定義／ブライダルの歴史
	2	各国のブライダル
	3	お見合いと結納のサービス
	4	ブライダルの予約と見積り
	5	挙式の種類とサービス／披露宴の種類とサービス
	6	ブライダルの付帯サービス
	7	ブライダルパッケージと販売促進／広告媒体の実例
	8	ブライダルパッケージ作成のプロセス／見積書作成のプロセス
	9	ブライダルフェアの内容、趣旨と現状、フェアの種類
	10	ブライダル施設の基礎
	11	ホテル挙式と披露宴／式場挙式と披露宴
	12	ゲストハウス挙式と披露宴／レストラン挙式と披露宴
	13	コミュニケーションの知識／新規接客とその技術
	14	トラブル・コンプレイン対応
	15	ブライダル業界の知識
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング実務Ⅱ	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダル業界や関連業界の業務を専門的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	日ビブライダル実務検定1級合格を目指す	
教科書	ブライダルプロデュース	
特記		
授業計画	1	法宴のサービス1
	2	法宴のサービス2
	3	トラブル・コンプレインの対応1
	4	トラブル・コンプレインの対応2
	5	ブライダルプロデュースのまとめ
	6	検定対策
	7	検定対策
	8	検定対策
	9	検定対策
	10	検定対策
	11	検定対策
	12	検定対策
	13	検定対策
	14	検定対策
	15	検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	検定対策の得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディング概論Ⅲ
実務家教員授業	－
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	ブライダルプロデュース
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 接客マナー／ホスピタリティとは 2 観光産業の特徴 3 ホテル・ウェディングの基本的な知識 4 ブライダル（ウェディング）産業の概要 5 ウェディングの仕事とは 6 ブライダル（ウェディング）業界の動向 7 代表的なブライダル企業 8 ブライダルの歴史 9 ブライダルにまつわる日本の慣習 10 ブライダルにまつわる世界の慣習 11 婚礼の種類 12 披露宴のスタイル 13 地域による特性 14 婚礼部門の組織と役割 15 復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング基礎Ⅲ	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	結婚式・結婚披露宴の一連の流れが理解できる	
教科書	ブライダルプロデュース	
特記		
授業計画	1	ブライダルプロデュースとは
	2	ブライダルコーディネーターの業務
	3	お見合いのサービス、結納のサービス
	4	挙式のサービス（神前式）
	5	挙式のサービス（キリスト教式）
	6	挙式のサービス（人前式・仏前式）
	7	披露宴の演出、準備、進行
	8	披露宴の料理別料飲サービス
	9	付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム）
	10	付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け）
	11	付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ）
	12	付帯サービスの基礎知識（装花）
	13	付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ）
	14	付帯サービスの基礎知識（引き出物）
	15	結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング実務Ⅲ	
実務家教員授業	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	日ビブライダル実務検定2級合格を目指す	
教科書	ブライダルプロデュース	
特記		
授業計画	1	法宴のサービス1
	2	法宴のサービス2
	3	トラブル・コンプレインの対応1
	4	トラブル・コンプレインの対応2
	5	ブライダルプロデュースのまとめ
	6	検定対策
	7	検定対策
	8	検定対策
	9	検定対策
	10	検定対策
	11	検定対策
	12	検定対策
	13	検定対策
	14	検定対策
	15	検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	検定対策の得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール2級
実務家教員授業	—
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	マナー・プロトコールの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	マナー・プロトコール検定2級合格を目指す
教科書	マナー&プロトコールの基礎知識
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業ガイダンス／序章 マナーとは何か 2 1章 日本の礼儀、作法の成り立ち／西洋のマナー、エチケットの成り立ち 3 1章 アジアのマナーの特徴／2章 プロトコールの原則 4 2章 具体的な席次例／社交の場でのコミュニケーション 5 2章 挨拶と紹介／外国人への贈り物 6 2章 国旗の取扱い／礼拝の場でのマナー／異文化コミュニケーション 7 3章 好印象を与えるコミュニケーションとは 8 3章 礼装の基準／喜ばれる贈答 9 3章 手紙のマナー 10 4章 ビジネスマナーの必要性／社会人としての心構え／名刺の扱い方 11 4章 電話対応／トラブル対応 12 4章 来客対応／ビジネス文書 13 4章 ビジネス文書 14 5章 食事の作法の基本／和食のマナー／和室の作法 15 5章 西洋料理のマナー／中国料理・各国料理のマナー 16 6章 お酒の種類／ワインの基本知識／その他のお酒の楽しみ方 17 7章 冠婚葬祭とは／日本の主な通過儀礼 18 8章 結婚の変遷／結婚式のマナー 19 9章 仏式の葬儀／神式の葬儀／キリスト教式の葬儀／葬儀・告別式のマナー／法要のしきたり 20 10章 1月の行事／2～3月の行事／4～6月の行事 21 10章 7～10月の行事／11月～12月の行事 22 問題演習 23 問題演習 24 問題演習 25 問題演習 26 問題演習 27 問題演習 28 問題演習 29 問題演習 30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール3級
実務家教員授業	—
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	マナー&プロトコールの基礎知識
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業ガイダンス／序章 マナーとは何か 2 1章 日本の礼儀、作法の成り立ち／西洋のマナー、エチケットの成り立ち 3 1章 アジアのマナーの特徴／2章 プロトコールの原則 4 2章 具体的な席次例／社交の場でのコミュニケーション 5 2章 挨拶と紹介／外国人への贈り物 6 2章 国旗の取扱い／礼拝の場でのマナー／異文化コミュニケーション 7 3章 好印象を与えるコミュニケーションとは 8 3章 礼装の基準／喜ばれる贈答 9 3章 手紙のマナー 10 4章 ビジネスマナーの必要性／社会人としての心構え／名刺の扱い方 11 4章 電話対応／トラブル対応 12 4章 来客対応／ビジネス文書 13 4章 ビジネス文書 14 5章 食事の作法の基本／和食のマナー／和室の作法 15 5章 西洋料理のマナー／中国料理・各国料理のマナー 16 7章 冠婚葬祭とは／日本の主な通過儀礼 17 8章 結婚の変遷／結婚式のマナー 18 9章 仏式の葬儀／神式の葬儀／キリスト教式の葬儀／葬儀・告別式のマナー／法要のしきたり 19 10章 1月の行事／2～3月の行事／4～6月の行事 20 10章 7～10月の行事／11月～12月の行事 21 問題演習 22 問題演習 23 問題演習 24 問題演習 25 問題演習 26 問題演習 27 問題演習 28 問題演習 29 問題演習 30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	テーブルの作成③
	8	関数を使用してのデータ集計①
	9	関数を使用してのデータ集計②
	10	関数を使用してのデータ集計③
	11	関数を使用しての条件付き計算④
	12	関数を使用しての条件付き計算⑤
	13	関数を使用しての条件付き計算⑥
	14	関数を使用した文字列の整形や変更①
	15	関数を使用した文字列の整形や変更②
	16	関数を使用した文字列の整形や変更③
	17	グラフの作成①
	18	グラフの作成②
	19	グラフの作成③
	20	グラフの書式設定①
	21	グラフの書式設定②
	22	グラフの書式設定③
	23	グラフの書式設定④
	24	グラフの書式設定⑤
	25	オブジェクトの挿入や書式設定①
	26	オブジェクトの挿入や書式設定②
	27	オブジェクトの挿入や書式設定③
	28	オブジェクトの挿入や書式設定④
	29	オブジェクトの挿入や書式設定⑤

	30	オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel応用	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成
	4	テーブルの作成
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	45時間	
授業回数	23回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	You and me (Introductions, personal information)
	2	You and me (Introductions, personal information)
	3	You and me (Introductions, personal information)
	4	A good job! (Questions, jobs, and negatives)
	5	A good job! (Questions, jobs, and negatives)
	6	A good job! (Questions, jobs, and negatives)
	7	Work hard, play hard! (Hobbies)
	8	Work hard, play hard! (Hobbies)
	9	Work hard, play hard! (Hobbies)
	10	Somewhere to live (living arrangements)
	11	Somewhere to live (living arrangements)
	12	Somewhere to live (living arrangements)
	13	Units 1, 2, 3, 4 Review
	14	Units 1, 2, 3, 4 Review
	15	Units 1, 2, 3, 5 Review
	16	Super me! (Ability)
	17	Super me! (Ability)
	18	Super me! (Ability)
	19	Life's ups and downs (Life stories)
	20	Life's ups and downs (Life stories)
	21	Life's ups and downs (Life stories)
	22	Dates to remember (Special occasions)
	23	Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	一般教養として社会で求められる以上の漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語 1
	2	訓読み・送り仮名・熟語 2
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方 1
	6	漢字の意味・使い方 2
	7	漢字の意味・使い方 3
	8	ことわざ・故事成語・慣用句 1
	9	ことわざ・故事成語・慣用句 2
	10	特殊な漢字の読み書き 1
	11	特殊な漢字の読み書き 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う	
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する	
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	自己分析 1
	2	自己分析 2
	3	自己分析 3
	4	自己PR 考察 1
	5	自己PR 考察 2
	6	職種研究 1
	7	職種研究 2
	8	職種研究 3
	9	志望動機整理 1
	10	志望動機整理 2
	11	模擬集団面接 1
	12	模擬集団面接 2
	13	模擬集団面接 3
	14	集団討論レクチャー
	15	模擬集団討論
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人マナー
	2	冠婚葬祭マナー
	3	贈答マナー
	4	会食マナー
	5	時事研究・グループ討議①
	6	時事研究・グループ討議②
	7	時事研究・グループ討議③
	8	時事研究・グループ討議④
	9	時事研究・グループ討議⑤
	10	時事研究・グループ討議⑥
	11	時事研究・グループ討議⑦
	12	時事研究・グループ討議⑧
	13	時事研究・グループ討議⑨
	14	発表①
	15	発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	伝統文化 I	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	日本の伝統文化である華道・茶道を学ぶ	
授業の進め方	実際に花を活け、お茶を点てる	
達成目標	基本的な花の活け方が実践でき、お茶を点てることのできる	
教科書	講師作成プリント	
特記	華道の指導経験がある／茶道教室の講師である	
授業計画	1	華道の歴史／個性盛花、直立型
	2	個性盛花、斜型
	3	瓶花、投入
	4	色彩盛花／格花
	5	茶道とは／お辞儀の仕方／お菓子のいただき方
	6	襖の開閉／お茶のいただき方
	7	茶器の清め方／お茶の点て方
	8	濃茶の体験
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	伝統文化Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	書道の基本を学ぶ	
授業の進め方	講師指導のもと、毛筆を使い決められた文字を書く	
達成目標	毛筆で字が書けるようになる	
教科書	講師作成プリント	
特記	書道講師として経験がある	
授業計画	1	書道の道具／書くときの姿勢
	2	楷書の基本
	3	楷書
	4	行書の基本
	5	行書
	6	草書の基本
	7	草書の基本
	8	ハガキ、便箋の毛筆
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（業法）Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	旅行業法が理解できる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト2／問題集2 旅行業法・約款	
特記		
授業計画	1	総則、登録制度
	2	営業保証金制度
	3	旅行業務取扱管理者、旅行業務取扱料金
	4	旅行業約款、標識
	5	取引条件の説明と書面の交付
	6	外務員、広告の表示・誇大広告の禁止、旅程管理、受託契約
	7	旅行者代理業、禁止行為・登録の取り消し等、旅行サービス手配業
	8	旅行業協会（法定業務、苦情解決業務、弁済業務保証金制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（運賃）Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト3／問題集3 国内旅行実務	
特記		
授業計画	1	JR運賃・料金計算
	2	運賃計算の基礎—連続運賃計算・特例、割引運賃
	3	料金計算の基礎・特別急行料金
	4	グリーン料金—乗継割引
	5	通し計算—東海道・山陽新幹線
	6	九州新幹線の料金—山形・秋田新幹線の料金
	7	国内航空運賃・料金計算、宿泊料金計算
	8	貸切バス運賃・料金計算、フェリー運賃・料金計算
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（地理）Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト1／問題集1 観光地理	
特記		
授業計画	1	北海道
	2	東北地方
	3	関東地方
	4	甲信越地方、北陸地方
	5	中部地方
	6	近畿地方
	7	中国・四国地方
	8	九州・沖縄地方
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行応用Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	国内旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト／問題集 1～3	
特記		
授業計画	1	本科統一模擬試験
	2	過去問演習①
	3	公開模試①
	4	過去問演習①（2回転目）
	5	直前模試①
	6	公開模試①（2回転目）
	7	過去問演習②
	8	直前模試①（2回転目）
	9	過去問演習②（2回転目）
	10	過去問演習③
	11	直前模試①（3回転目）
	12	過去問演習③（2回転目）
	13	公開模試①（3回転目）
	14	過去問演習④
	15	過去問演習⑤
	16	公開模試②
	17	過去問演習④（2回転目）
	18	公開模試②（2回転目）
	19	過去問演習②（3回転目）
	20	過去問演習③（3回転目）
	21	過去問演習④（3回転目）
	22	地理対策 トレーニング問題集
	23	過去問演習⑤（2回転目）
	24	地理対策 トレーニング問題集
	25	公開模試②（3回転目）
	26	地理対策 トレーニング問題集
	27	公開模試③
	28	過去問演習③（4回転目）
	29	過去問演習④（4回転目）

	30	公開模試③（2回転目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（出入国法令）	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の出入国法令に関して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の出入国法令の問題が解ける	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト4／問題集4 海外旅行実務	
特記		
授業計画	1	旅券法1
	2	旅券法2
	3	旅券法3
	4	入管法
	5	検疫法
	6	動植物検疫に関する法令
	7	外国為替及び外国貿易法
	8	通関手続に関する法令
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行（実務）	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の海外実務に関して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の海外実務の問題が解ける	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト4／問題集4 海外旅行実務	
特記		
授業計画	1	査証手続
	2	出入国手続
	3	世界のバス・クルーズ船・ホテル・名物料理
	4	ヨーロッパの鉄道
	5	時差の計算
	6	航空コード、都市コードと空港コード
	7	OAG運行情報の読み方
	8	所要時間の計算
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（運賃、地理）	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の運賃、地理に関して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の運賃、地理の問題が解ける	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト4／問題集4 海外旅行実務、テキスト1／問題集1 観光地理	
特記		
授業計画	1	普通運賃計算1
	2	普通運賃計算2
	3	特別運賃計算1
	4	特別運賃計算2
	5	アジア
	6	ヨーロッパ
	7	アフリカ、オセアニア
	8	アメリカ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行応用	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト／問題集 1～4	
特記		
授業計画	1	項目別：実務 時差計算・3レター・2レター・都市名
	2	項目別：実務 運行情報・所要時間・最小乗継時間
	3	項目別：法令 旅券法、外為法、通関手続
	4	項目別：実務 時差計算・3レター・2レター・都市名
	5	項目別：実務 運行情報・所要時間・最小乗継時間
	6	過去問①
	7	過去問②
	8	過去問③
	9	過去問①2回転目
	10	過去問②2回転目
	11	公開模試①
	12	公開模試②
	13	公開模試③
	14	公開模試④
	15	過去問④
	16	過去問③2回転目
	17	公開模試⑤
	18	過去問④2回転目
	19	公開模試⑤2回転目
	20	過去問①3回転目
	21	公開模試④2回転目
	22	過去問②3回転目
	23	公開模試⑤3回転目
	24	過去問③3回転目
	25	公開模試④3回転目
	26	過去問④3回転目
	27	公開模試①2回転目
	28	公開模試②2回転目
	29	公開模試③2回転目

	30	最終確認問題
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ツアープランニングⅢ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義および演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ツアープランニングの基本を学び、ツアーを企画する	
授業の進め方	基本的な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う	
達成目標	自分たちでツアーを企画し、JATAのコンテストに応募する	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる	
特記		
授業計画	1	ツアープランニングの基礎知識1
	2	ツアープランニングの基礎知識2
	3	ツアープランニングの基礎知識3
	4	世界の観光名所1
	5	世界の観光名所2
	6	世界の観光名所3
	7	世界の観光名所4
	8	旅行会社のツアー研究1
	9	旅行会社のツアー研究2
	10	費用の検討および算出1
	11	費用の検討および算出2
	12	候補地決定
	13	候補地の調査1
	14	候補地の調査2
	15	候補地の調査3
	16	ツアープランの検討
	17	ツアープランの検討
	18	ツアープランの検討
	19	ツアープランの検討
	20	ツアープランの検討
	21	ツアープランニング
	22	ツアープランニング
	23	ツアープランニング
	24	ツアープランニング
	25	ツアープランニング
	26	プラン内容の確認
	27	企画書作成1
	28	企画書作成2
	29	企画書作成3

	30	全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Dates to remember (Special occasions)
	2	Dates to remember (Special occasions)
	3	Eat in or out? (Food and restaurants)
	4	Eat in or out? (Food and restaurants)
	5	Eat in or out? (Food and restaurants)
	6	Eat in or out? (Food and restaurants)
	7	Units 5, 6, 7, 8 Review
	8	City living (Comparing)
	9	City living (Comparing)
	10	City living (Comparing)
	11	City living (Comparing)
	12	City living (Comparing)
	13	Where on earth are you? (Describing people)
	14	Where on earth are you? (Describing people)
	15	Where on earth are you? (Describing people)
	16	Where on earth are you? (Describing people)
	17	Where on earth are you? (Describing people)
	18	Going far (Weather and travel)
	19	Going far (Weather and travel)
	20	Going far (Weather and travel)
	21	Going far (Weather and travel)
	22	Never ever! (Experiences)
	23	Never ever! (Experiences)
	24	Never ever! (Experiences)
	25	Never ever! (Experiences)
	26	Never ever! (Experiences)
	27	Units 9, 10, 11, 12 Review
	28	Units 9, 10, 11, 12 Review
	29	Units 9, 10, 11, 13 Review

	30	Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	テキスト及び参考書
特記	中国語学校で講師をしている
授業計画	1 中国語の発音／第1課 你好 2 第2課 你好吗 3 第3課 你吃什么 4 第4課 多少钱 5 第5課 图书馆在哪儿 6 第6課 我来介绍一下 7 第7課 你身体好吗 8 第8課 你是哪国人 9 第9課 你家有几口人 10 第10課 现在几点 11 第11課 办公楼在教学楼北边 12 第12課 要红的还是要蓝的 13 第13課 您给我介绍介绍 14 第14課 咱们去尝尝、好吗 15 第15課 去邮局你怎么 16 生存交際1 第一单元 你好，我是麦克／第二单元 我姓金，叫金大成 17 生存交際1 第三单元 我从英国伦敦来／第四单元 我在一家公司工作 18 生存交際1 第五单元 你今年多大／第六单元 她的男朋友很帅 19 生存交際1 第七单元 我住在阳光小区 20 生存交際1 第八单元 我喜欢大家庭 21 生存交際1 第九单元 我最近很忙 22 生存交際1 第十单元 我来介绍一下儿 23 生存交際2 第一单元 10月1日是我的生日／第二单元 你现在在哪里儿 24 生存交際2 第三单元 我的包是红色的／第四单元 从这儿怎么走 25 生存交際2 第五单元 一共一百八十八元八角八分 26 生存交際2 第六单元 你来点菜吧 27 生存交際2 第七单元 喂，请问金经理在吗 28 生存交際2 第八单元 你的房间大不大 29 生存交際2 第九单元 我们还是坐出租车吧

	30	生存交際2 第十单元 没问题，我帮你
成績評価方法 (試験実施方法)	内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価（筆記、リスニング、会話）	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅰ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	日本語の正しい使い方を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	敬語を含め日本語を正しく使うことができる	
教科書	ステップアップ日本語講座 中級	
特記		
授業計画	1	敬語とは
	2	尊敬語
	3	謙譲語①
	4	謙譲語②
	5	丁寧語①
	6	丁寧語②
	7	状況に合わせた敬語の使い分け
	8	第三者を交えた敬語
	9	電話や手紙における敬語
	10	誤った敬語の使い方
	11	誤った敬語の使い方
	12	さまざまな敬語表現
	13	敬語学習まとめ
	14	可能動詞・受身と使役
	15	言葉と言葉の関係
	16	類義語／対義語／多義語語
	17	言葉の使い方／慣用句
	18	漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り／熟語の構成
	19	熟語の構成
	20	形の似た漢字
	21	同音異義語・同音異字・同訓異字
	22	四字熟語とその適切な使い方
	23	尊敬語・謙譲語・丁寧語（復習）
	24	状況に合わせた敬語の使い方・第三者を交えた敬語（復習）
	25	電話や手紙における敬語・誤った敬語の使い方（復習）
	26	さまざまな敬意表現（復習）
	27	可能動詞・受身と使役／言葉と言葉の関係（復習）
	28	類義語／対義語／多義語語（復習）
	29	言葉の使い方／慣用句（復習）

	30	漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り／熟語の構成（復習）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	顧客満足①
	2	顧客満足②
	3	マーケティングの必要性①
	4	マーケティングの必要性②
	5	情報収集と分析①
	6	情報収集と分析②
	7	流通チャネル①
	8	流通チャネル②
	9	プロモーション①
	10	プロモーション②
	11	財務知識①
	12	財務知識②
	13	事例研究①
	14	事例研究②
	15	事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い①
	2	学校と職場の違い②
	3	学校と職場の違い③
	4	職場のマナー①
	5	職場のマナー②
	6	職場のマナー③
	7	仕事の進め方①
	8	仕事の進め方②
	9	仕事の進め方③
	10	報告、連絡、相談①
	11	報告、連絡、相談②
	12	報告、連絡、相談③
	13	挨拶①
	14	挨拶②
	15	挨拶③
	16	笑顔、お辞儀①
	17	笑顔、お辞儀②
	18	笑顔、お辞儀③
	19	敬語①
	20	敬語②
	21	敬語③
	22	応対の基本①
	23	応対の基本②
	24	応対の基本③
	25	電話応対①
	26	電話応対②
	27	電話応対③
	28	効果測定①
	29	効果測定②

	30	効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	トラベルマーケティング応用	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	マーケティング概論で学んだ内容で観光業界のマーケティングを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ	
教科書	観光のマーケティング・マネジメントケースで学ぶ観光マーケティングの理論	
特記		
授業計画	1	マーケティング・マネジメント
	2	サービスによる価格創造のメカニズム
	3	観光マーケットと購買行動
	4	観光マーケティングの環境分析
	5	競争の分析、観光商品のマネジメント
	6	価格のマネジメント
	7	流通チャネルのマネジメント
	8	プロモーションのマネジメント
	9	インターネットのマーケティング
	10	観光産業におけるマーケティングマネジメント
	11	デスティネーションのマーケティング
	12	観光におけるデ・マーケティング
	13	インバウンドのマーケティング
	14	観光まちづくりのマーケティング
	15	レポート作成、発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	カウンタービジネスマナー	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	旅行会社のカウンターにおける知識、ビジネスマナーを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	旅行会社のカウンターで基本的な接客ができる	
教科書	これからはじめる旅行会社のカウンター販売【国内旅行編】	
特記		
授業計画	1	国内旅行の概要／カウンターでの主な取扱商品
	2	国内旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との旅行契約
	3	お客様をお迎えする前に／お客様の心理と担当者の心構え
	4	募集型企画旅行商品の体系と特徴／販売／契約の解除
	5	JR券の販売
	6	JR券の販売
	7	JR券の販売
	8	航空券の販売
	9	航空券の販売
	10	航空券の販売／私鉄券その他の販売
	11	宿泊施設の販売
	12	最終のご案内
	13	個人情報保護法／消費者契約法
	14	商品知識（日本の観光地の確認）
	15	商品知識（日本の観光地の確認）
	16	行程表の作成
	17	旅行会社での立居振舞（お客様のお迎え）
	18	旅行会社での対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方）
	19	お客様との電話応対
	20	お客様との電話応対
	21	お客様との電話応対確認
	22	カウンター応対練習
	23	カウンター応対練習
	24	カウンター応対練習
	25	カウンター応対練習
	26	カウンター応対練習
	27	カウンター応対確認
	28	カウンター応対確認
	29	カウンタービジネスマナーまとめ

	30	カウンタービジネスマナーまとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画①
	4	企画②
	5	企画③
	6	情報収集①
	7	情報収集②
	8	情報収集③
	9	シナリオ作成①
	10	シナリオ作成②
	11	シナリオ作成③
	12	コンテンツ作成①
	13	コンテンツ作成②
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事研究	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	用語知識①
	2	用語知識②
	3	用語知識③
	4	用語知識④
	5	用語知識⑤
	6	考え方①
	7	考え方②
	8	考え方③
	9	考え方④
	10	発表①
	11	発表②
	12	発表③
	13	個人研究①
	14	個人研究②
	15	個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	一般的なビジネス文書の作成①
	5	一般的なビジネス文書の作成②
	6	一般的なビジネス文書の作成③
	7	シンプルなレポートや報告書の作成①
	8	シンプルなレポートや報告書の作成②
	9	シンプルなレポートや報告書の作成③
	10	表、画像、図形を使った文書の作成（1）①
	11	表、画像、図形を使った文書の作成（1）②
	12	表、画像、図形を使った文書の作成（1）③
	13	表、画像、図形を使った文書の作成（1）④
	14	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑤
	15	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ツアープランニング応用	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義および演習（一部実務家による講義）	
授業時間	90時間	
授業回数	45回	
授業概要	ツアープランニングの応用を学び、ツアーを企画する	
授業の進め方	実践な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う	
達成目標	自分たちでツアーを企画し、卒業研究発表会をコンテスト形式で行う	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる	
特記	現役ツアープランナー、ツアーコンダクターによる指導を基にして企画授業を展開する。	
授業計画	1	ツアープランニングの応用知識1
	2	ツアープランニングの応用知識2
	3	ツアープランニングの応用知識3
	4	ツアープランニングの応用知識4
	5	ツアープランニングの応用知識5
	6	旅行会社のツアー研究1
	7	旅行会社のツアー研究2
	8	旅行会社のツアー研究3
	9	旅行会社のツアー研究4
	10	旅行会社のツアー研究5
	11	候補地の調査1
	12	候補地の調査2
	13	候補地の調査3
	14	候補地の調査4
	15	候補地の調査5
	16	ツアープランの検討
	17	ツアープランの検討
	18	ツアープランの検討
	19	ツアープランの検討
	20	ツアープランの検討
	21	ツアープランニング
	22	ツアープランニング
	23	ツアープランニング
	24	ツアープランニング
	25	ツアープランニング
	26	ツアープランニング
	27	ツアープランニング
	28	ツアープランニング
	29	ツアープランニング

	30	ツアープランニング
	31	企画書作成1
	32	企画書作成2
	33	企画書作成3
	34	企画書作成4
	35	企画書作成5
	36	プラン内容の確認
	37	企画書修正1
	38	企画書修正2
	39	プレゼン発表練習1
	40	プレゼン発表練習2
	41	プレゼン発表練習3
	42	プレゼン発表練習4
	43	プレゼン発表練習5
	44	プレゼン発表練習6、当日の流れ確認
	45	全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内ツアープランニング	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義および演習（一部実務家による講義）	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ツアープランニングの応用を学び、ツアーを企画する	
授業の進め方	実践的な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う	
達成目標	自分たちでツアーを企画し、卒業研究発表会をコンテスト形式で行う	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる	
特記	現役ツアープランナー、ツアーコンダクターによる指導を基にして企画授業を展開する。	
授業計画	1	ツアープランニングの基礎知識1
	2	ツアープランニングの基礎知識2
	3	ツアープランニングの基礎知識3
	4	旅行会社のツアー研究1
	5	旅行会社のツアー研究2
	6	旅行会社のツアー研究3
	7	候補地の調査1
	8	候補地の調査2
	9	候補地の調査3
	10	ツアープランの検討
	11	ツアープランの検討
	12	ツアープランの検討
	13	ツアープランニング
	14	ツアープランニング
	15	ツアープランニング
	16	ツアープランニング
	17	ツアープランニング
	18	ツアープランニング
	19	企画書作成1
	20	企画書作成2
	21	企画書作成3
	22	プラン内容の確認
	23	企画書修正1
	24	企画書修正2
	25	プレゼン発表練習1
	26	プレゼン発表練習2
	27	プレゼン発表練習3
	28	プレゼン発表練習4
	29	プレゼン発表練習5、当日の流れ確認

	30	全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	海外観光資源応用 I	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15コマ	
授業概要	海外地理検定対策	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	検定試験に向けて知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	エリア別講義①（東アジア）
	2	問題演習（過去問Ⅰ 1巡目）
	3	エリア別講義②（東南アジア）
	4	問題演習（過去問Ⅱ 1巡目）
	5	エリア別講義③（ヨーロッパⅠ）
	6	問題演習（過去問Ⅲ 1巡目）
	7	エリア別講義④（ヨーロッパⅡ）
	8	問題演習（過去問Ⅳ 1巡目）
	9	エリア別講義⑤（アメリカⅠ）
	10	問題演習（過去問Ⅴ 1巡目）
	11	エリア別講義⑥（アメリカⅡ）
	12	問題演習（過去問Ⅵ 1巡目）
	13	エリア別講義⑦（オセアニア・その他）
	14	問題演習（過去問Ⅶ 1巡目）
	15	問題演習（過去問Ⅷ 1巡目）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	海外観光資源応用Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	海外地理検定対策	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	検定試験に向けて知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	資源別講義①（世界遺産Ⅰ）
	2	問題演習（過去問Ⅰ 2巡目）
	3	資源別講義②（世界遺産Ⅱ）
	4	問題演習（過去問Ⅱ 2巡目）
	5	資源別講義③（自然Ⅰ）
	6	問題演習（過去問Ⅲ 2巡目）
	7	資源別講義④（自然Ⅱ）
	8	問題演習（過去問Ⅳ 2巡目）
	9	資源別講義⑤（土産・特産物）
	10	問題演習（過去問Ⅴ 2巡目）
	11	資源別講義⑥（国旗）
	12	問題演習（過去問Ⅵ 2巡目）
	13	資源別講義⑦（行事・祭り）
	14	問題演習（過去問Ⅶ 2巡目）
	15	問題演習（過去問Ⅷ 2巡目）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	添乗業務知識	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習（一部実務家による講義）	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	添乗員の仕事はガイドではない、幅広い知識とホスピタリティが求められることを知る	
授業の進め方	座学と実体験を通じ習得する	
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得	
教科書	旅程管理研修（JTB総研）	
特記		
授業計画	1	添乗員とは旅の演出家である
	2	大手旅行会社ベスト5、電鉄系旅行会社、インハウス系旅行会社の分析
	3	大手旅行会社店舗見学
	4	店舗見学から得たこと
	5	添乗員は2種類ある（プロ添、営業マン）
	6	営業ロールプレイング（団体営業／学校編）
	7	添乗員は機内で出入国カードを代筆する
	8	添乗員は空港でチェックイン手続きをする
	9	空港見学
	10	空港チェックインロールプレイング
	11	添乗員は常にリスクを想定する（行程表を作り、近くの病院の場所をリサーチ）Ⅰ
	12	添乗員は常にリスクを想定する（行程表を作り、近くの病院の場所をリサーチ）Ⅱ
	13	バスアナウンスの台本を作る
	14	バスアナウンスの実施（教室内）
	15	効果測定（チェックイン業務、出入カード作成、バスアナウンス）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	カウンタービジネスマナー応用	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習（一部実務家による講義）	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	カウンター職に就いた時の即戦力およびサービス接遇の習得	
授業の進め方	知識を習得してからロールプレイングにより習得する	
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる	
特記		
授業計画	1	トラベルカウンターとは営業である
	2	大手旅行会社ベスト5、インハウス系旅行会社（JR、東武、農協観光など）の分析
	3	大手旅行会社店舗見学（JTBとHISの比較）
	4	店舗見学から得たこと、真似すべきところ
	5	旅行パンフレットの作成（国情報編）Ⅰ
	6	旅行パンフレットの作成（国情報編）Ⅱ
	7	旅行パンフレットの作成（ホテル情報編）Ⅰ
	8	旅行パンフレットの作成（ホテル情報編）Ⅱ
	9	電話対応をしながらのPC入力
	10	空席照会
	11	旅行カウンターロールプレイング（自身が作成したパンフレットを使用し接客をする）Ⅰ
	12	旅行カウンターロールプレイング（自身が作成したパンフレットを使用し接客をする）Ⅱ
	13	電話を使ったwebロールプレイング接客（パンフレットを使えない難しさを知る）Ⅰ
	14	電話を使ったwebロールプレイング接客（パンフレットを使えない難しさを知る）Ⅱ
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		